

### 「森の能手・名人」に認定!!

平成25年11月2日(土)に佐賀市のどん×3の森で開催されたよかウッドフェスタにおいて東川登町在住の浦川義男さんが『森の能手・名人』に認定されました。

『森の能手・名人』は、森林と人との関わりの中で育まれた優れた技など森林の文化を発掘し、次世代に伝承し、森林と向き合う気運を醸成できる人物に認定されるものです。



浦川さんは趣味が高じて、和竿職人が減ってきている状況の中、伝統工芸的観点から後世に残し、伝えていきたいという気持ちで芽生え、職人のもとに弟子入りして技術を学ばれました。

竹については、本体部は布袋竹、接続部は矢竹を使いながら作製されており、材料となる竹は佐賀県内を回りながら入手されています。

認定を受け、浦川さんは「この技をぜひ若い人に教えてみたい」とお話しされていました。

### 武雄町のガーデニング屋グミノキ様から観葉植物を贈呈していただきました。

武雄市図書館・歴史資料館がより快適に過ごせる憩いの場になるようにとメッセージをいただきました。

是非図書館で本を読みながら観葉植物に癒やされてみてください！

グミノキ様、ありがとうございました。



### 橘町まちづくり推進協議会九州農政局長賞受賞

農林水産省が農林漁業を基盤とし、生活、文化等を含む幅広い地域活動を展開する「むらづくり」の優良事例の表彰を行う「豊かなむらづくり全国表彰事業」で佐賀県の代表として推薦を受けた「橘町まちづくり推進協議会」がこれまでの取り組みが高く評価され「九州農政局長賞」を受賞しました。



平成25年12月2日に九州農政局において表彰式が行われ、同協議会会長の野田和宏氏が「今後この取り組みは、次世代を担う子どもたちに受け継がれていき、地域発展へ大いに貢献してくれるものと考えている」と受賞の喜びを語っていました。



### 幼年消防隊へ鼓笛隊セツトを譲与

平成25年11月29日(金)、杵藤地区広域市町村圏組合からたちばな幼稚園の幼年消防隊に鼓笛隊セットが譲与されました。これは宝くじの助成金によるもので、火災予防の呼びかけのほか、幼児期の火災に対する知識の向上や地域の火災予防啓発に役立ててもらおうと贈られたものです。

空気が乾燥した季節が続いています。火の取り扱いに十分注意してください。

